

**「生協のいのちの分野に生かす大運動」に取り組み、
社会保障拡充への政策転換と安心して住みつづけられる地域社会づくりをすすめましょう**

第52回通常総代会の各議案 圧倒的多数で採択



第52回通常総代会が6月28日(日)プラザホープで開催されました。総代、オブザーバーをはじめ、300名をこえる参加で、熱気あふれる議案審議が行われました。第1号議案から第6号議案まで圧倒的多数で採択され、承認されました。

阪中理事長は、「医療生協の事業内容を徹底的に地域に知らせること、組合員は出会いの場をいっぱい求めている。参加型の活動を強め、いのちとくらしを守るため、医療生協をいのちの分野に生かす取り組みを強めよう」とあいさつしました。

来賓として、県生活協同組合連合会の尾添仁会長、県社会保障推進協議会の大森米三郎代表幹事、日本共産党和歌山県委員会の国重秀明氏から祝辞が述べられました。また、高齢者生活協同組合の中西優理事長、新日本婦人の会和歌山市支部の喜志芳子支部長、県会議員の藤井健太郎氏、奥村規子氏、医療生協の元理事長の近藤富造氏、中平喜祥氏が来賓紹介されました。

田畑専務理事から、2008年度活動経過報告、2009年度活動方針、決算、予算などの提案後、議案審議を行いました。審議では15名の方が発言し、議案の内容をより深める内容となりました。(発言テーマは別記)

班表彰は、94班で各地区の代表に賞状と副賞が授与されました。今回、特別表彰として、長年にわたり「健康とくらし」

の県下全域の発送ボランティアとしてご尽力いただいた、安念宏氏と医学生のランチタイムミーティングに開設当初から活動を支えていただいている、山本佳世子氏に送られました。



議長は鈴木総代と山林総代



アスベスト訴訟原告の訴え

発言テーマ

- ①和歌山市の救急医療の実態と生協病院の役割
古田光明生協病院長
- ②後継者受け入れ活動を成功させよう
佐藤洋一医師
- ③泉南アスベスト訴訟原告より、国賠署名の訴え
- ④生協病院・附属診療所の増築計画について
藤沢衛生協病院事務長
- ⑤住みなれた「くすみ」のまちで笑いと元気の輪がひろがった
上田和美総代
- ⑥歩くこと生命力 歩こう会の取り組み
満生明蔵理事
- ⑦「核兵器のない世界を」国際署名に取り組もう
谷口智子総代
- ⑧大腸ガン検診の取り組みについて
吉田敏博総代
- ⑨おおみや診療所10周年記念行事について
川辺典子総代
- ⑩職場や地域取り巻く介護事業の状況について
中之島診職員 中居祐子氏
- ⑪事業所利用委員会の役割
山本尋高理事
- ⑫岡崎団地での南地区の取り組み
寺下弘総代
- ⑬総合介護支援センターげんきの実現と海南海草支部の取り組み
上田弘志総代
- ⑭健康チャレンジ09案内
土佐明子総代 高野多恵子総代
- ⑮医療生協の「全国連合会」設立について、他
古根川みちよ総代



特別表彰された安念さんと山本さん



新入職員の紹介



各地区の総代さんから、支部の取り組みや健康づくりなど多彩な発言がされました。



